

地域密着型特別養護老人ホーム エール二之宮

令和5年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和5年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入居者一人ひとりの人格を尊重し、従来の生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

新型コロナウイルス等の感染予防対策への継続的な取り組みが必要となった令和5年度において、施設での入居者の日常生活ができる限り穏やかなものとなるよう多職種で協議し、適切な地域密着型入居者生活介護サービスの提供に努めました。感染症等により家族や地域との交流機会が減少するなか、様々なレクリエーションの企画・開催に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 入居の状況について

別表1「入居状況報告」参照

- ・入居の状況
- ・入居者の状況
- ・入居及び優先入居申込受付の状況
- ・入居検討委員会及び優先入居検討委員会の開催状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入居者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入居者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入居者の希望と健康状態に応じて個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を原則として週2回以上行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入居者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入居者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とした機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・フロア・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入居者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入居者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。また、血液(採血)検査は全入居者を対象に5月17日と11月20日の2回、胸部X線検査は3月5日に28名(1名入院)、インフルエンザワクチン接種(2回接種)は11月17日と1月12日に実施しました。急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。新型コロナウイルスワクチン追加接種は6回目を7月28日、7回目を12月15日に実施しました。

(3) 職員の健康管理として、3月29日に全職員の生活習慣病健診(腰痛検査含む)を山梨厚生病院検診車来設にて行いました。夜勤をする介護職員は、9月25日に山梨厚生病院検診車来設にて健診(腰痛検査含む)を行いました。インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月17日(当日不可は予備日で対応)に行いました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月20日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①、12月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②を行いました。

(2) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、コロナウイルス感染症対策として面会禁止や、状況に応じてガラス越しでの面会、その際には、検温、手指消毒、マスクの着用、抗原検査実施などをお願いしました。施設内での新型コロナ及びインフルエンザの陽性者発生事例はありませんでした。職員本人又は家族等が家庭内等でこれらの感染症に感染した事例は数件ありましたが、BCP計画に基づき、施設に連絡の上、自宅での抗原検査の実施や医療機関の受診等により施設に持ち込むことを防ぐことができました。(自宅待機や自宅療養等により、勤務変更はその都度ありましたが、職員の協力により人員欠員や介護事故等が起こることなく対応できました。)

(3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。また、厨房内の清掃・消毒は業者に依頼し、3月15日に行いました。感染症のまん延、食中毒の発生事はありませんでした。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る笛吹市への報告事例は3件、虐待及び身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1) 運営会議・全体会議・リーダー会議・フロア会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的に行われ、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2) 苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入居者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

以上の取組みの結果、特に苦情等はありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、11月6日に令和5年度苦情解決第三者委員会を書面により開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

(3) 入居検討委員会・優先入居検討委員会

別表1「入居状況報告」参照

(4) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第1回 運営推進会議 5月25日(木) 11時00分～11時30分	・4～5月の介護サービス提供状況 ・その他
第2回 運営推進会議 7月27日(木) 10時25分～10時45分	・6～7月の介護サービス提供状況 ・その他

第3回 運営推進会議 9月27日(水) 10時30分～10時50分	・8～9月の介護サービス提供状況 ・その他
第4回 運営推進会議 11月29日(水) 10時30分～11時00分	・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他
第5回 運営推進会議 1月26日(金) 10時30分～10時50分	・12～1月の介護サービス提供状況 ・その他
第6回 運営推進会議 3月22日(金) 10時30分～11時00分	・2～3月の介護サービス提供状況等 ・その他

10 防災等訓練について

防災訓練を9月27日、夜間想定避難訓練を11月22日、昼間想定避難訓練を5月24日に実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。また、9月3日に行われた笛吹市総合防災訓練において、二之宮区の防災訓練に防火管理者他が地域住民と一緒に参加しました。

地震防災応急計画及びBCP計画に基づき、5月18日と12月1日に地震防災対策研修を行いました。

11 実習生・ボランティアの受入れ及び地域との連携・交流について

(1)実習生 日建学院が主催する介護福祉士実務者研修のスクーリング(介護過程5日間及び医療的ケア2日間の計7日間)として、5名の実習生を8月23・30日、9月6・13・20日及び11月2・7日に受け入れました。

ボランティア 8月3日に峡東地域の中学生3名が職場体験に来所し入居者と過ごしました。また、1月9日に新年会レクを開催した際、絵馬の奉納・祈願のため、美和神社の宮司様にご来所いただき、皆様の前でご祈祷していただきました。その他は、新型コロナ等の感染対策のため、特に外部のボランティアの受入れはありませんでした。

(2)地域

令和5年度もコロナウイルス等の感染対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1/7	出初式 出席 ※但し、二之宮区消防団は団としての自粛対応期間中のため、お祝いは見合わせました。
毎月29日	二之宮3組 組会議 ※組のコロナ感染拡大防止対策として回覧のみ
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

別表 1

入居状況報告

令和 6 年 3 月 31 日

1 入居の状況

月	延べ入居者数	退 居		入居	月間施設 利用日数	施 設 利用率
		件数	事由			
4	29	2	転院・死亡	2	715	82.2%
5	28	1	死亡	1	749	83.3%
6	28	1	転院・死亡	0	762	87.6%
7	28	0		1	782	87.0%
8	29	1	死亡	2	763	84.9%
9	30	1	転院	1	752	86.4%
10	29	1	転院・死亡	1	801	89.1%
11	29	0		1	834	95.9%
12	29	0		0	882	98.1%
1	29	0		0	826	91.9%
2	29	0		0	781	92.9%
3	29	0		0	889	98.9%
計	346	7		9	9,536	89.8%

2 入居者の状況

(1) 出身市町村別分布表

市 町 村 名	男 性	女 性	計
御 坂 町	1	16	17
石 和 町	2	5	7
八 代 町	0	0	0
一 宮 町	0	0	0
境 川 町	0	4	4
春日居町	0	0	0
芦 川 町	0	1	1
計	3	26	29

(2) 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69 歳	0	0	0
70～74 歳	0	0	0
75～79 歳	0	0	0
80～84 歳	1	3	4

85～89 歳	1	5	6
90～94 歳	1	9	10
95～99 歳	0	6	6
100～104 歳	0	3	3
105～109 歳	0	0	0
計	3	26	29
平均年齢	86.3	91.8	91.2

	最高年齢	最低年齢
男 性	91	82
女 性	101	81

(3) 要介護度分布表

	男 性	女 性	計
要介護 1	0	1	1
要介護 2	0	0	0
要介護 3	0	6	6
要介護 4	1	9	10
要介護 5	2	10	12
計	3	26	29
平均要介護度	4.6	4.0	4.1

(4) 日常生活自立度分布表

	男 性	女 性	計
自立	0	0	0
I	0	0	0
II a	0	1	1
II b	0	1	1
III a	0	13	13
III b	2	7	9
IV	1	4	5
M	0	0	0
計	3	26	29

3 入居及び優先入居申込受付の状況

一般入居申込受付	562 件
優先入居申込受付	45 件
合 計	607 件

※ (1) ~ (5) は、3月1日時点の数値です。

4 入居検討委員会(優先入居検討委員会を含む)の開催状況

開催会議名	日時
第14回入居検討委員会	3月21日資料送付による承認 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 各委員の書面確認にて決定

別表 2

令和5年度 レクレーション実施表(施設全体及び各フロア・ユニット)

日 付	レクレーション名	内 容
4月6日	おやつレク (Dユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
4月7日	風船バレー (Cユニット)	身体を動かそう！みんなで賑やかに風船バレーを楽しむ
4月12日	おやつレク (Aユニット)	みんなでフレンチトーストを作り、おいしくいただく
4月14日	おやつレク (Cユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
4月19日	お誕生日会 (Aユニット)	4月生まれの入居者様をみんなでお祝い
4月23日	おやつレク (Bユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
4月30日	おやつレク (Dユニット)	みんなでイチゴを飾ったパウンドケーキを作り、おいしくいただく
5月10日	お誕生日会 (Cユニット)	ケーキを皆さんで飾って、誕生日のお祝いをする。
5月13日	おやつレク (Dユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
5月17日	お誕生日会 (Dユニット)	5月生まれの入居者様をみんなでお祝い
5月18日	フルーツポンチレク (Aユニット)	みんなで冷たいデザートを作り、おいしくいただく
5月22日	おやつレク (Bユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
5月24日	サンドイッチ作り (Cユニット)	お好みの具材をサンドして、おいしくいただく
6月4日	ちらし寿司レク (Bユニット)	みんなでちらし寿司を作り、おいしくいただく

6月8日	お好み焼きレク (Cユニット)	みんなでお好み焼きを作り、おいしくいただく
6月19日	かき氷レク (Aユニット)	水分補給も兼ねて、みんなでかき氷を作り、おいしくいただく
6月21日	おやつレク (Cユニット)	みんなでフルーツみつ豆を作り、おいしくいただく
6月21日	手作りおやつレク (Dユニット)	みんなで新じゃがを使ったじゃがバターを作り、おいしくいただく
6月22日	ドライブレク (Aユニット)	ドライブにお出掛け、途中で紫陽花も見学
7月2・7日	七夕レク (A・Cユニット)	みんなで笹飾りや短冊を作り、七夕に思いをはせる
7月2・20日	お誕生日会 (B・Dユニット)	7月生まれの入居者様をみんなでお祝い
7月8日	デザートレク (Cユニット)	冷たいアイスクリームにお好みのトッピングをして、おいしくいただく
7月19日	心太レク (Cユニット)	入居者様からリクエストのあった心太を食べやすくアレンジして、おいしくいただく
7月26日	おやつレク (Dユニット)	みんなで夏にちなんだ冷たいおやつを作り、おいしくいただく
8月3日	壁画作り (Cユニット)	職場体験で来所した中学生と折り紙を使って壁画を製作
8月11日	おやつレク (Bユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
8月12日	誕生日会・かき氷 (Cユニット)	リクエストのあったかき氷で8月生まれの入居者様をお祝い
8月13日	誕生日会 (Dユニット)	リクエストのあったお赤飯をたいて、8月生まれの入居者様をみんなでお祝い
8月23日	流しそうめん (全ユニット)	納涼「流しそうめん」を開催。賑やかに楽しむ
8月31日	誕生日会 (A・Bユニット)	8月生まれの入居者様をみんなでお祝い

9月11日	誕生日会 (Aユニット)	9月生まれの入居者様をみんなでお祝い
9月13日	おやつレク (Dユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
9月20日	敬老会 (全ユニット)	皆様のご長寿をお祝いして敬老会を開催
9月23日	おはぎレク (Dユニット)	みんなでおはぎを作り、おいしくいただく
9月26日	おやつレク (Cユニット)	食欲の秋！たまにはマクドナルドのハンバーガーを！
9月27日	お好み焼きレク (Aユニット)	みんなでお好み焼きを焼いて、おいしくいただく
10月1・13日	誕生日会 (B・Cユニット)	10月生まれの入居者様をみんなでお祝い
10月7日	おやつレク (Dユニット)	ホットケーキミックスを使ってどら焼き風おやつを作り、おいしくいただく
10月9日	テーブルボーリング (Aユニット)	スポーツの秋！テーブルボーリングで身体を動かそう！
10月14日	焼き芋レク (Aユニット)	みんなでお賑やかに焼き芋を作り、おいしくいただく
10月25日	秋祭り (全ユニット)	施設駐車場でお祭りを楽しもう！
10月29日	おやつレク (Dユニット)	みんなでお月見団子を作り、おいしくいただく
11月5日	誕生日レク (Dユニット)	みんなであらし寿司ケーキを作り、11月生まれの入居者様をお祝い
11月6日	壁画作り (Bユニット)	晩秋の風景をイメージした壁画を製作
11月12日	おやつレク (Cユニット)	パンのみみでラスクを作り、おいしくいただく
11月12日	おやつレク (Dユニット)	明石焼きを作り、おいしくいただく

11月15・26日	誕生日会 (B・Cユニット)	11月生まれの入居者様をみなでお祝い
11月16日	お食事レク (Cユニット)	湯豆腐を食べて温まろう！
11月26日	おやつレク (Aユニット)	みんなでじゃが芋チーズ団子を焼いて、おいしくいただく
11月27日	おやつレク (Aユニット)	みんなでクレープを焼いて、おいしくいただく
12月7日	誕生日会 (Cユニット)	みんなでフルーチェを作り、12月生まれの入居者様をお祝い
12月11日	工作レク (Aユニット)	クリスマスツリーの飾りつけを賑やかに楽しむ
12月22日	冬至レク (Dユニット)	ゆず湯に浸かり温まっていたく
12月24日	クリスマス会&誕生日会 (Aユニット)	誕生日のお祝いを兼ねてクリスマス会を開催。ケーキやゲーム等で楽しく賑やかに過ごす
12月25日	クリスマスパーティ (B/Cユニット)	ケーキやゲーム、歌等でクリスマスパーティを楽しむ
12月31日	忘年会 (Dユニット)	忘年会を開催。大晦日を楽しく過ごす
1月9日	絵馬&餅つき (全ユニット)	新年会を開催。今年一年の安全と健康を願い神主さんにご祈祷していただく。その後はお汁粉と甘酒で新年をお祝い
1月10日	誕生日会 (Bユニット)	みんなでモンブランケーキを作り、1月生まれの入居者様をお祝い
1月14日	誕生日会 (Cユニット)	フルーチェとケーキで1月生まれの入居者様をお祝い
1月14・23・30日	誕生日会 (Dユニット)	みんなで水羊羹やプリンを作り、1月生まれの入居者様をお祝い
1月20日	おやつレク (Aユニット)	みんなでたこ焼きを作り、できたてをおいしくいただく
2月6日	節分レク (Cユニット)	鬼は外、福は内！豆まきで厄を払う

2月6・10・16日	誕生日会 (A・C・Dユニット)	2月生まれの入居者様をみんなでお祝い
2月14日	お誕生日会 (Bユニット)	“祝！101歳”101歳を迎えた入居者様をみんなでお祝い
2月26日	おやつレク (Bユニット)	みんなでホットプレートを使ったおやつを作り、おいしくいただく
2月28日	おやつレク (Cユニット)	みんな大好きアイスクリーム！リクエストに応じてアイスクリームでパフェを作り、おいしくいただく。
2月28日	おやつレク (Dユニット)	みんなで賑やかにババロア作り。思い思いにトッピングしておいしくいただく
2月28日	おやつレク (Aユニット)	ホットケーキミックスで焼いたおかしにチョコやあんこをトッピングしておいしくいただく
3月6日	おやつレク (Bユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
3月7日	工作レク (Cユニット)	春の風景をイメージした貼り絵を製作
3月9日	お誕生日会 (Aユニット)	3月生まれの入居者様をみんなでお祝い
3月12日	風船バレー (Cユニット)	寒さに負けるな！なまった身体を動かそう！風船バレーをみんな楽しむ
3月20日	おやつレク (Dユニット)	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
3月21日	お誕生日会 (Bユニット)	“祝！101歳”今年101歳を迎えるもうひとりの入居者様をみんなでお祝い
3月25日	おやつレク (Aユニット)	お好みの具材でホットサンドを作り、おいしくいただく

別表 3

委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表

日 時	内 容		参加職員(人数)
4月18日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
4月21日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
4月27日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
4月20日(木)19:00～	排泄委員会(オムツの正しい当て方・拘縮のある方～)	施設内	講師:ユニ・チャーム様 排泄委員(5名)
5月4日(木)14:00～	排泄委員会(今年度の目標決定)	施設内	排泄委員(5名)
5月16日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
5月18日(木)19:00～	消防・非常災害時対策計画① BCP計画①	施設内	講師:生活相談員 出席:介護職員(8名)ほか
5月19日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
5月23日(火)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
5月25日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
6月16日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
6月20日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
6月15日(木)19:00～	虐待防止・高齢者権利擁護①	施設内	講師:生活相談員 出席:介護職員(8名)
6月22日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
6月27日(火)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
7月13日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
7月18日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
7月19日(水)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
7月20日(木)19:00～	感染症①・食中毒①「研修」 介護・看護24時間連携	施設内	講師:看護師 管理栄養士 出席:介護職員(8名)ほか
7月21日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
7月27日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
7月31日(月)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員

8月14日(月)18:00～	看護師職能(領域Ⅱ)WEB研修	施設外	看護師
8月15日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
8月18日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
8月24日(木)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
8月24日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
8月10日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
9月6日(水)14:00～	敬老会委員会	施設内	敬老会委員(5名)
9月12日(火)14:00～	秋祭り委員会	施設内	秋祭り委員(6名)
9月15日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
9月19日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
9月21日(木)19:00～	排泄委員会施設内研修「排泄ケア研修(スキントラブルについて)」	施設内	講師:ユニ・チャーム講師 排泄委員
9月22日(金)14:00～	秋祭り委員会	施設内	秋祭り委員(6名)
9月28日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
10月17日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
10月20日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
10月26日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
10月12日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
11月2日(木)13:30～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
11月17日(金)16:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
11月21日(火)14:00～	感染症防止委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
11月9日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
11月23日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
12月1日(金)13:30～	消防・非常災害時対策② BCP計画②	施設内	講師:生活相談員・管理栄養士 出席:介護職員(8名)他
12月8日(金)10:00～	高齢者権利擁護等事例等報告検討会	施設外	介護支援専門員・生活相談員
12月12日(火)14:00～	絵馬・餅つき実行委員会	施設内	絵馬・餅つき実行委員(5名)
12月14日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)

12月15日(金)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
12月19日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
12月21日(木)19:00～	感染症②食中毒予防(②BCP計画)	施設内	介護職員・看護師・管理栄養士
12月28日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
1月4日(木)14:00～	絵馬・餅つき実行委員会	施設内	絵馬・餅つき実行委員(5名)
1月11日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
1月14日(日)	山梨県栄養士会福祉事業部研修会	施設外	管理栄養士
1月16日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
1月19日(金)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
1月22日(月)9:30～	業務継続計画(BCP)作成セミナー①	ZOOM	看護師・生活相談員
1月24日(水)9:30～	業務継続計画(BCP)作成セミナー②	ZOOM	看護師・生活相談員
1月25日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
2月7日(水)18:00～	看護技能(領域Ⅱ)ZOOM研修	施設外	看護師
2月15日(木)14:00～	排泄委員会	施設内	排泄委員(5名)
2月15日(木)19:00～	身体拘束等適正化研修② 介護事故防止②	施設内	講師:介護支援専門員 介護職員・生活相談員
2月16日(金)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
2月20日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	感染症防止委員(5名)
2月22日(木)19:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)
3月7日(木)14:00～	排泄委員会 “基本のおむつの当て方”研修	施設外	講師:ユニ・チャーム岩間様 介護職員・生活相談員
3月15日(金)14:00～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(5名)
3月19日(木)14:00～	感染症委員会	施設内	感染症委員(5名)
3月28日(木)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(5名)

短期入所生活介護 ショートステイ エール二之宮

令和5年度 事業報告書

1 事業実施状況

令和5年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入所者一人ひとりの人格を尊重し、在宅での生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。また、感染対策等を講じた上で、様々なレクリエーションを企画・開催するなど家族や地域との交流にも取り組みました。

新型コロナウイルス等の感染予防対策への継続的な取り組みが必要となった令和5年度において、在宅サービスのショートステイについては、利用者とその家族等の在宅での生活の状況や健康状態等を担当のケアマネージャー等と協議し、適切な短期入所生活介護サービスの提供に努めました。しかし、事業所内でのクラスター感染を防止する観点から、新規の利用者や同時に複数施設等で介護サービスを受ける利用者への提供については慎重に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 入所の状況について

別表1「入所状況報告」参照

- ・入所の状況
- ・入所の申込受付及び契約の状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入所者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入所者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入所者の希望と健康状態を踏まえた上で、サービス計画に沿って個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入所者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入所者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とし

た機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・フロア・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入所者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入所者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。利用期間中、急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。新型コロナワクチン(6回目・7回目)とインフルエンザワクチンの接種については、重症化リスクの低減と事業所内クラスター防止の観点から接種を推奨し、ほとんどすべての利用者の協力を得ました。

(3) 職員の健康管理として、3月29日に全職員の生活習慣病健診(腰痛検査含む)を山梨厚生病院検診車来設にて行いました。夜勤をする介護職員は、9月25日に山梨厚生病院検診車来設にて健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月17日(当日不可は予備日で対応)に行いました。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、7月20日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①、12月21日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②を行いました。

(2) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、コロナウイルス感染症対策として面会禁止や、状況に応じてガラス越しでの面会、その際には、検温、手指消毒、マスクの着用、抗原検査実施などをお願いしました。事業所内での新型コロナ及びインフルエンザの陽性者発生事例はありませんでした。職員本人又は家族等が家庭内等でこれらの感染症に感染した事例は数件ありましたが、BCP計画に基づき、事業所に連絡の上、自宅での抗原検査の実施や医療機関の受診等により事業所に持ち込むことを防ぐことができました。(自宅待機や自宅療養等により、勤務変更はその都度ありましたが、職員の協力により人員欠員や介護事故等が起こることなく対応できました。)

(3) 事業所内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。また、厨房内の清掃・消毒は業者に依頼し、3月15日に行いました。感染症のまん延、食中毒の発生事はありませんでした。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る保険者への報告事例は1件、虐待・身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1)運営会議・全体会議・リーダー会議・フロア会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的に行われ、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2)苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入所者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

以上の取り組みの結果、特に苦情等はありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに、11月6日に令和5年度苦情解決第三者委員会を書面により開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

10 防災等訓練について

防災訓練を9月27日、夜間想定避難訓練を11月22日、昼間想定避難訓練を5月24日に実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。また、9月3日に行われた笛吹市総合防災訓練において、二之宮区の防災訓練に防火管理者ほか地域住民と一緒に参加しました。

地震防災応急計画及びBCP計画に基づき、5月18日と12月1日に地震防災対策研修を行いました。

11 実習生・ボランティアの受入れ及び地域との連携・交流について

(1)実習生 日建学院が主催する介護福祉士実務者研修のスクーリング(介護過程5日間及び医療的ケア2日間の計7日間)として、5名の実習生を8月23・30日、9月6・13・20日及び11月2・7日に受け入れました。

ボランティア 8月3日に峡東地域の中学生3名が職場体験に来所し入居者と過ごしました。また、1月9日に新年会レクを開催した際、絵馬の奉納・祈願のため、美和神社の宮司様にご来所いただき、皆様の前でご祈祷していただきました。その他は、新

型コロナ等の感染対策のため、特に外部のボランティアの受入れはありませんでした。

(2) 地域

令和5年度もコロナウイルス等の感染対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1/7	出初式 出席 ※但し、二之宮区消防団は団としての自粛対応期間中のため、お祝いは見合わせました。
毎月 29 日	二之宮 3 組 組会議 ※組のコロナ感染拡大防止対策として回覧のみ
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

別表 1

令和 5 年 度
入 所 状 況 報 告

令和 6 年 3 月 31 日

短期入所生活介護
ショートステイ エール二之宮

1 入所の状況

月	延べ入所者数	月間施設 利用泊数	施設 利用率
4	11	196	72.6%
5	12	200	71.7%
6	13	242	89.6%
7	14	246	88.2%
8	13	201	72.0%
9	10	169	62.6%
10	15	190	68.1%
11	13	189	70.0%
12	11	201	72.0%
1	11	194	69.5%
2	12	171	65.5%
3	11	176	63.1%
計	146	2,375	72.1%

2 入所の申込受付及び契約の状況

入所申込受付	259 件
利用契約件数	209 件

ライフサポートハウスイール二之宮

令和5年度 事業報告書

1 事業実施状況

法人理念及び経営方針並びに令和5年度事業所基本理念及び基本方針に基づき、登録した利用者が、可能な限り自立した日常生活を継続して営むことができるよう、住み慣れた地域での家庭的な環境と地域住民等との交流機会を持ちながら、通いサービスを中心に訪問サービスと宿泊サービスを柔軟に組み合わせた小規模多機能型居宅介護サービスを提供し、利用者の心身機能の維持回復と、生活機能の維持向上につながるよう支援しました。

新型コロナウイルス等の感染予防対策への継続的な取り組みが必要となった令和5年度において、利用者の在宅生活ができる限り平穏なものとなるよう多職種で協議し、適切な小規模多機能型居宅介護サービスの提供に努めました。感染症等により家族や地域との交流機会が減少するなか、様々なレクリエーションの企画・開催に取り組みました。また、会議や研修等は、状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 利用の状況について

別表1「利用状況報告」及び別表2「レクリエーション実施表」参照

3 提供した介護サービス等について

(1) 居宅サービス計画について

利用者の状況に合わせた居宅サービスを提供するために、アセスメントやサービス担当者会議等を行い、居宅サービス計画を作成し、その内容や評価結果を書面に記載して利用者へ説明の上、交付しました。

(2) (介護予防)小規模多機能型居宅介護計画について

(介護予防)小規模多機能型居宅介護サービスの提供開始時に、利用者が住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望及びその置かれている環境を踏まえたうえで、他の介護従業者との協議しながら、通いサービス、訪問サービス及び宿泊サービスを柔軟に組み合わせた(介護予防)小規模多機能型居宅介護計画を作成し、説明・同意を得て交付しました。さらに作成後は、実施状況の把握を行い、必要に応じて(介護予防)小規模多機能型居宅介護計画の変更を行いました。

(3) (介護予防)小規模多機能型居宅介護について

別表1 利用状況報告「4 サービス別提供状況」のとおり、それぞれのサービスを提供しました。

4 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

5 会議と委員会について

会議及び委員会は、事業計画にて定められたとおり定期的を開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

6 研修について

(1) 施設内研修

別表3「令和5年度施設内研修実施一覧表」のとおり、全職員参加の施設内研修を職員会議時に実施しました。

(2) 参加、出席した主な施設外研修

研 修 日	研 修 名	出 席 者
12月12・13日	認知症対応型サービス事業管理者研修	介護リーダー

7 衛生管理について

(1) 7月24日、11月15日に感染症・食中毒の予防とまん延防止のための職員研修を行いました。

(2) インフルエンザと新型コロナウイルスのワクチン接種については、重症化リスクの低減と感染拡大及びクラスター防止の観点から利用者・家族に接種推奨を説明のうえ協力を依頼、ほとんどすべての方に接種していただきました。

(3) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル、BCP計画等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には事業所職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、検温・手洗い・うがい・手指消毒の実施、マスクの着用、抗原検査の実施等をお願いしました。

(4) 事業所内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。

以上の対策により、感染症のまん延及び食中毒の発生はありませんでした。

※インフルエンザと新型コロナの陽性者の発生については、利用者・職員ともに自宅等で感染するなどはありましたが、事業所内で感染者が発生する事例はありませんでした。

8 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、会議や委員会等で検討しながら多職種で連携し事業所全体で取り組みました。介護事故発生に係る保険者への報告事例は1件、虐待・身体拘束の事例はありませんでした。

9 防災対策について

防災訓練を9月27日、夜間想定避難訓練を11月27日、昼間想定避難訓練を5月24日に、それぞれ隣接特養と協同で実施しました。また、防災事業所自主点検は、定期的に毎月行いました。

消防計画及び非常災害対策計画に基づき、5月18日と10月19日に地震防災対策研修を行いました。

10 地域との連携・交流等について

(1) ボランティア等

8月1・2日に市内の中学生1名が職場体験に訪れ、利用者と一緒に過ごしました。その他については、新型コロナ等の感染対策のため、特に受け入れ等はありませんでした。

(2) 地域

令和5年度も新型コロナ等の感染対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1/7	出初式 出席 ※但し、二之宮区消防団は団としての自粛対応期間中のため、お祝いは見合わせました。
非常災害時	二之宮区(周辺地域)一時避難場所として区と覚書を締結中

(3) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第1回 運営推進会議 5月25日(木) 10時～11時00分	・4～5月の介護サービス提供状況 ・令和4年度サービス評価「自己評価」について ・その他
第2回 運営推進会議 7月27日(木) 10時～10時20分	・6～7月の介護サービス提供状況 ・令和4年度サービス評価「外部評価」について ・その他
第3回 運営推進会議 9月27日(水) 10時～10時25分	・8～9月の介護サービス提供状況 ・令和4年度サービス評価「総括」について ・その他
第4回 運営推進会議 11月29日(水) 10時～10時25分	・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他
第5回 運営推進会議 1月26日(金) 10時～10時25分	・12～1月の介護サービス提供状況 ・その他
第6回 運営推進会議 3月22日(金) 10時～10時25分	・2～3月の介護サービス提供状況 ・今後の事業運営について ・その他

11 相談及び苦情対応について

事業所入り口に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程を記した案内を掲示し、利用

者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。また、家族に向けて毎月発行している「エール通信」において、寄せられる意見・苦情が施設の運営や提供する介護サービスの質の向上につながる旨お伝えし、協力を求めました。

以上のように苦情や意見を募った結果、令和5年度の苦情受付はありませんでした。

また、法人の苦情解決規程に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに11月6日に令和5年度苦情解決第三者委員会を書面開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

12 個人情報

個人情報保護に関する法令その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めました。また、個人情報の利用目的を特定し、適正に取り扱いました。

13 広報活動

家族や笛吹市など関係各機関に向けてエール通信やホームページを使い、事業所や利用者の状況を随時更新しながら公開しました。

14 事業所設備の維持管理

定期的に清掃と保守点検等を行い、事業所及び設備の適切な維持管理に努めました。

15 サービス自己評価

令和4年度サービス評価は、職員会議等で検討し、令和5年度第1回から第3回の運営推進会議で検討・報告、笛吹市に提出しました。(別表5「サービス自己評価総括表」参照)

令和5年度サービス評価は、令和6年度に報告・提出します。

別表 1

令和 5 年度
利 用 状 況 報 告

令和 6 年 3 月 31 日

ライフサポートハウスエールニ之宮

1. 区別登録状況

	区分										合計	前年度比
	申請中	要支援			要介護							
		1	2	小計	1	2	3	4	5	小計		
4月	0	2	0	2	4	2	3	2	0	11	13	118.2%
5月	0	2	0	2	3	2	3	1	0	9	11	110.0%
6月	0	2	0	2	3	2	2	1	1	9	11	91.7%
7月	0	1	0	1	4	3	2	2	1	12	13	130.0%
8月	0	1	0	1	2	3	2	2	1	10	11	110.0%
9月	0	2	0	2	3	3	2	2	1	11	13	118.2%
10月	0	2	0	2	3	3	2	2	1	11	13	100.0%
11月	0	2	0	2	3	2	3	2	1	11	13	108.3%
12月	0	1	0	1	5	2	3	1	1	12	13	118.2%
1月	0	1	0	1	5	2	3	1	1	12	13	108.3%
2月	0	1	0	1	5	2	3	2	1	13	14	127.3%
3月	0	1	0	1	4	2	3	1	1	11	12	109.1%
計	0	18	0	18	44	28	31	19	10	132	150	111.9%

2. 日常生活自立度別登録状況

	申請中	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	計
4月	0	1	1	3	3	4	0	1	0	13
5月	0	1	1	3	2	4	0	0	0	11
6月	0	0	2	3	2	3	1	0	0	11
7月	0	0	3	4	2	3	1	0	0	13
8月	0	0	3	2	2	3	1	0	0	11
9月	0	0	3	3	2	3	2	0	0	13
10月	0	0	3	3	2	3	2	0	0	13
11月	0	0	3	3	2	3	2	0	0	13
12月	0	0	3	3	3	2	2	0	0	13
1月	0	0	3	3	3	2	2	0	0	13
2月	0	0	4	3	3	2	2	0	0	14
3月	0	0	3	3	2	2	2	0	0	12
計	0	2	32	36	28	34	17	1	0	150

3. 地域別登録状況

	御坂	石和	八代	一宮	境川	春日居	芦川	計
4月	5	3	2	2	1	0	0	13
5月	5	3	1	2	0	0	0	11
6月	5	3	1	2	0	0	0	11
7月	6	4	1	2	0	0	0	13
8月	5	3	1	2	0	0	0	11
9月	5	5	1	2	0	0	0	13
10月	5	5	1	2	0	0	0	13
11月	5	4	1	2	0	1	0	13
12月	6	3	1	2	0	1	0	13
1月	6	3	1	2	0	1	0	13
2月	6	4	1	2	0	1	0	14
3月	6	3	1	1	0	1	0	12
計	65	43	13	23	1	5	0	150

4. サービス別提供状況

	通い総数	訪問総数	泊まり総数	合計
4月	204	40	104	348
5月	210	44	99	353
6月	211	44	104	359
7月	212	42	102	356
8月	212	46	100	358
9月	221	42	102	365
10月	211	44	96	351
11月	210	44	99	353
12月	170	44	50	264
1月	180	38	73	291
2月	190	42	79	311
3月	156	38	63	257
計	2,387	508	1,071	3,966

令和5年度 レクレーション実施表

日 付	レクレーション名	内 容
4月14日	おやつレク	和のおやつをみんなで作り、おいしくいただく
4月27日	おやつレク	ホットプレートを使ってみんなでチヂミを作り、おいしくいただく
5月4～19日	バラ見学	みさかの湯にお出掛けして、バラを見学
5月12・13日	母の日レク	母の日にちなんで感謝の意を込めたプレゼントを贈呈。ハンドマッサージでリラックスしていただく
5月29日	おやつレク	イチゴを使った手作りおやつをみんなで作り、おいしくいただく
6月19・20日	父の日レク	父の日にちなんで感謝の意を込めたプレゼントを贈呈。ご利用者からリクエストのあったクリームあんみつをおいしくいただく
6月30日	おやつレク	みんなでおやつを作り、おいしくいただく
7月7日	七夕レク	事前にみんなで七夕飾りを製作。当日は手作りおやつの提供と短冊に書かれた皆さんの願い事を紹介、賑やかなひとときを楽しむ
7月15日	誕生日会	手作りケーキと色紙のプレゼントで7月生まれのご利用者をお祝い
7月17日	おやつレク	ホットプレートを使ってみんなでおやつを作り、おいしくいただく
8月2日	かき氷レク	職場体験に来た市内の中学生と一緒にかき氷を作り、おいしくいただく
8月14・22日	夏祭りレク	夏祭りを開催。綿菓子やくじ引き、盆踊り、焼きそば等で賑やかに楽しむ
8月30日	おやつレク	みんなで涼を感じるおやつを作り、おいしくいただく
9月18日	敬老会	職員の出し物の披露や手作りおやつの提供、記念品の贈呈等でご長寿をお祝い
9月26日	秋のお彼岸 おはぎレク	秋の彼岸にちなんでみんなでおはぎを作り、おいしくいただく
9月28日	誕生日会	手作りケーキと色紙のプレゼントで9月生まれのご利用者をお祝い
10月17日	誕生日会	手作りケーキと色紙のプレゼントで10月生まれのご利用者をお祝い
10月23日	おやつレク	みんなでさつまいも餅を作り、秋の味覚をおいしくいただく
11月13日	明石焼きレク	ほかほかの明石焼きをみんなで作り、おいしくいただく
11月28日	豚汁レク	温かい豚汁をみんなで作り、身も心もおなかも大満足
12月21～23日	冬至レク	ゆず湯に浸かって気分転換。癒されながら健康を願う
12月22日	クリスマス会	みんなで賑やかにクリスマスパーティ。手作りケーキやプレゼントの贈呈で楽しいひとときを過ごす
12月29日	おすいとんレク	みんなでおすいとんを作り、おいしくいただく
1月8日・9日	新年会レク	新年会を開催。職員の出し物披露やお汁粉等で新年をお祝い

1月19日	お誕生日会	手作りケーキと色紙のプレゼントで1月生まれのご利用者をお祝い
2月2日	節分レク	節分にちなんでみんなで賑やかに厄払い
2月16日	お誕生日会	手作りケーキと色紙のプレゼントで2月生まれのご利用者をお祝い
3月4日	ひな祭り ちらし寿司レク	ひな祭りにちなんでみんなでちらし寿司を作り、おいしくいただく
3月22日	春のお彼岸レク	春の彼岸にちなんでみんなでぼた餅を作り、おいしくいただく
3月23日	お誕生日会	手作りケーキと色紙のプレゼントで3月誕生日のご利用者をお祝い

別表3

令和5年度 施設内研修実施一覧表

実施日	時間	研修項目	研修担当
5/17	職員会議時	利用者の尊厳に係わる支援方法について	管理者
		消防計画、非常災害時対策計画について	防火管理者
6/21	職員会議時	虐待防止、高齢者権利擁護、リスクマネジメントについて	管理者
7/24	職員会議時	感染症及び食中毒の予防とまん延防止、BCP計画「演習」	看護担当
8/16	職員会議時	事故防止、ヒヤリハット及び事故発生時等緊急時の対応・リスクマネジメントについて	事故防止委員
		食事介助、嚥下、口腔ケアについて	看護担当
9/20	職員会議時	コミュニケーション能力について	介護リーダー
10/18	職員会議時	消防計画、非常災害時対策計画、BCP計画「演習」	防火管理者
11/15	職員会議時	感染症及び食中毒の予防とまん延防止、BCP計画について	看護担当
12/20	職員会議時	虐待防止、高齢者権利擁護、リスクマネジメントについて	管理者
2/21	職員会議時	身体的拘束適正化の取組み	事故防止委員
3/20	職員会議時	普通救命講習（Ⅰ）振返り研修	防火管理者

令和 4 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 一之瀬、風間、小山内、柊、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	人	人	9人

前回の改善計画

- ・ 休み明けの勤務の際、申し送りノートと他職員からの口頭での申し送り以外に、自分でも記録の確認をしっかりと行い疑問に思う事や分からない事がある際は他職員に確認を行う。
- ・ 新しい職員が入職した際はしっかりとご本人、ご家族に紹介し関係性を築く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ 記録の確認や申し送りは前回に比べしっかりと行えていたが、記録の内容を誤って理解してしまう職員もいた。
- ・ 新しい職員が入職した際、ご利用者とご家族に紹介しスムーズな関係性作りができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	4			9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	5			9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	3			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	5			9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ 新しいご利用者の、ご利用開始前に情報を職員間で情報共有をすることで、スムーズなかかわりができており、新たに聞き取り感じたことを再度ミーティングで話し合うことで、より良い支援に繋げることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ ご利用者に積極的にかかわる職員の情報を待ってしまい、自分自身で新しい情報を得ようとする努力が少ない職員がいた。
- ・ 今回も記録の内容を誤って理解してしまう職員がいた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ 職員一人ひとりが、ご利用者の情報を得ようとする努力をしっかりとる。
- ・ 記録や申し送りノートを職員が確認した際に理解しやすいように工夫すると共に職員同士でも確認することでミスをなくす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 一之瀬、風間、小山内、柊、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人	人	9人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の変化に合わせた対応が迅速に行えるように色々な状況を考えながら、振り返りも交えて業務に努める。ご家族との連絡を密に取り職員間で情報共有して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の状況や目標が変化した際は、支援方法の再度確認、支援方法変更し目標実現に向け取り組む事ができた。送迎時や介護ノートを利用し、ご家族との情報共有をしっかりと行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	1		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6	1		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	1		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">ケアプランを確認しながら、ご利用者の目標の理解が職員一人ひとり違わないように共有を行った。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">実践した内容を振り返り、ミーティングでの発言も決まった職員が多く、幅広い視点から見た次の対応に活かしてきれていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">できるだけ多くの職員が発言できるようにコミュニケーションを取り、より良い環境作りに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

3. 日常生活の支援

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	人	人	9人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">ご利用者とのかかわりを深める中で信頼関係の構築を図り、以前の暮らし方の把握ができ、その人らしい生活、それを援助する支援に繋げる。常にご利用者に寄り添ったケアを行う事で、細かな体調変化にも迅速に対応できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">ご利用者との良好な関係が築くことができ、適切な介助ができています。細かな体調変化があった際は、しっかりとご家族に状況を説明し受診等に繋げる事ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5	4		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	4	1		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7			9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	4			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">事前情報を基本に食事や入浴、排泄の介護が適切にできている。ご利用者の状況は送迎時や電話連絡し都度ご家族に報告し共有ができており、職員同士でも申し送りノートを活用することで共有ができています。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">以前は女性ご利用者が昔を思い出しながら食事レクやおやつレク時に職員と一緒に作業ができていたが、コロナウイルスの影響で感染予防対策から、ご利用者が作業に加わる機会が激減してしまっている。急変時があった際、正しい状況把握ができなかった職員がいた。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">コロナウイルスが5類に移行になるので、食事やおやつレクを徐々にご利用者と一緒に行い楽しんでいただく。正しいバイタル測定方法、異常値についての研修や、高齢者に多い疾患の特徴についての研修を継続し行い技術向上を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	6人	1人	9人

前回の改善計画
・地域資源についての継続した研修。 ・コロナウイルスが収束した際には、外部とのかかわりがスムーズに運ぶよう常に地域資源についての情報を調べておく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・地域資源の研修を行ったがコロナウイルス流行もあり。活用には至っていない。 ・地域資源についての情報収集がスムーズにできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	1		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		6	3		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	4		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	7	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の生活歴について、ご本人や送迎時にご家族との会話の中でアセスメントに入っていない内容がでてきた際、職員間で共有ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナウイルスがまだ収束しておらず、地域とのかかわりが薄くなってしまっている。 ・ご利用者の住まいにいる民生委員の方との関わりは、あまりない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナウイルスが5類に移行するので、地域行事や集まりが少しずつ再開すると思われるので、それに積極的な参加の声掛けを行っていく。 ・送迎時、ご家族に地域の民生委員の情報を収集する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	人	人	9人

前回の改善計画
・柔軟なサービス提供ができる事により、ご家族の介護負担軽減が図れるが、そこに片寄り過ぎないように、ご本人の意見も尊重しながらサービス提供内容を考える。

前回の改善計画に対する取組み結果
・できる限りご利用者、ご家族の希望に答えられるよう、寄り添いながらサービス提供を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	7		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	5	2		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	4	1		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	4	1		9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・急な利用変更があった際は、職員間で日報を活用することで共有ができており大きな間違いもなく対応できている。
・変化については気づいた時に都度共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご家族の意向に傾いたサービス提供になっている方もいる。
・コロナウイルスの影響で地域資源の活用や情報収集が進まなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・まだ、ご家族の意向に傾いているサービス提供状況もあるので、再度サービス内容の見直しを行い適正なサービス提供ができるように努める。
・各職員、積極的な情報収集を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

6. 連携・協働

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	2人	6人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスが落ち着いたら、以前まで開催していた秋祭りを行い地域住民や子どもたちを招き、ご利用者との交流を図る。・地域交流を図る事で地域資源を模索する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスがあり地域とのかかわり、連携が十分にとる事ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		4	1	4	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	1	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		2		7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？				9	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・他サービス機関との会議は管理者やケアマネが出席している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスの影響で地域とのかかわり、連携が十分にとる事ができなかった。・コロナウイルスが蔓延する前まで開催していた施設主催の秋祭りが今年度も中止となり、地域住民の来訪する機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・これから徐々に会議や地域のイベントが増えると思われるので積極的に参加して行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

7. 運営

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	5人	3人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・コロナが収束した事を見据え、普段から市や地域の方々とのかかわりを持ち情報収集をしておく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスがまだ収束せず、地域住民との接点がなく、ご意見をいただく機会が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	4	3	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	2	5	1	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	6	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ご家族、地域住民から苦情なく運営できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルスの影響で運営推進会議も集まっての開催ができず、その他の地域住民ともかかわりが少なく、ご意見をいただける機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・令和5年度は施設開催のお祭りや、運営推進会議、地域のイベント等が開催できる可能性もあり、地域住民の方々からの貴重なご意見がいただける機会が増えると思われる。いただいたご意見を運営に活かす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	3人	3人	9人

前回の改善計画	・外部研修がコロナ禍で参加する機会が減少してもリモートでの参加を意欲的に行い、自身の知識、技術向上を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・リモートで開催された施設外研修に参加したが、全員はできていない。施設内の研修は定期的開催、参加はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	3	1	2	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	1	3	9
③	地域連絡会に参加していますか			3	6	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設内研修は開催、参加できている。 ・介護福祉士やケアマネの資格取得に向けスキルアップに努めた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナウイルスの影響で施設外研修が少なかったため参加できていない。 ・職員がコロナウイルスの関係で休み、業務をすることだけで精一杯だった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・会場に出向いての施設外研修の他、リモートの研修にも参加し更なるスキルアップを図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 3月 15日

9. 人権・プライバシー

メンバー 一之瀬、風間、小山内、梶、高野、矢崎、伊原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	1人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・権利擁護の支点を重視し今後ご利用者に寄り添い相手の立場になって支援して行く。・成年後見制度に関しての研修を行い、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ご利用者の尊厳を大切にされたかわり方ができ笑顔多く過ごす事ができた。・成年後見制度を利用する方はいなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9				9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	6	3			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している				9	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	3			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束や虐待はもちろん行われていない。・プライバシーに配慮した介助に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度を利用する方はいなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・今後も高齢者権利擁護、身体拘束や虐待防止の研修を行い、重要性の理解を深める。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 光珠福祉会	代表者	荻野 健	法人・ 事業所 の特徴	昭和 50 年 5 月に養護老人ホーム光珠荘を事業開始し、平成 24 年 3 月地域密着型特別養護老人ホームとショートステイを開所。平成 27 年 4 月居宅介護支援事業所を開所。平成 28 年 3 月に小規模多機能型居宅介護ライフサポートハウスエールニ之宮を開所する。 法人理念は「敬愛と尊厳」。住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、「通い」を中心に「泊まり」、「訪問」の 3 つを組み合わせ、切れ目のないサービスで安心を届けます。
事業所名	ライフサポートハウ ス エールニ之宮	管理者	小山内 裕梨		

出席者	市町村職員	知見を有す るもの	地域住民・地 域団体	利用者	利用者家族	地域包括支 援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	0 人	2 人	0 人	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人	0 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・ 結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人、ご家族の要望に合わせて、通い・訪問・宿泊の各サービスを柔軟に組合せて対応するよう努める。 ・今後も定期的に自己評価を行い課題等改善しながら今以上に良い事業所にしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り、要望に合わせたサービスを柔軟なサービス提供が行えた。 ・ご利用者に合わせた介助方法を職員全員で日々考えながら業務し、より良いサービスに繋げることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で話し合い改善されるよう努めている事が分かりました。引き続き取り組みをお願いします。 ・コロナ 5 類移行後においても情報収集に努め適切な判断をお願いします。 ・宿泊、通いの利用者都合による変化に対し、直近でも柔軟な対応がされており、服薬や薬塗布など細部介助方法を全員で共有し、よ 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスが 5 類に移行となったが、今後も適切な状況判断を行いながら円滑なサービス提供に努め、引き続きニーズに対し柔軟な対応が行えるよう努める。 ・自己評価のみならず、日々の課題に職員全員で向き合いながら、サービス向上に向けて取り組んでいく。

			り良いサービスにして頂いている。	
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であっても地域の方々等に施設を開放・見学してもらえような方法等を検討し、利用者との交流機会も増やしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ事業所が開放、見学ができるようになってもいいように、毎月の展示物作成や清潔で明るい施設作りを行えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、ご家族、地域の方とご利用者の交流は難しかったと思います。 ・特に問題ないと思います。駐車場も広く入りやすいと思います。 ・まだ従来の出入りはできないが、施設に伺った折には、スタッフの方にすぐ対応して頂け、普段の状況も話してもらえ、作品も展示されており本人の満足度も高く思われ、家庭にいるような空間になっていると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者にとって、常に居心地の良い環境が提供できるように努め、誰もが気軽に足を運べるよう、清潔で明るい雰囲気づくりを行っていく。 ・積極的に見学の受け入れを行う為、相談や問い合わせに関する看板の設置やお知らせの配布について検討する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスター発生防止のため感染源の持込みと持出しには充分注意しながら施設主宰のイベントへの招待や地域の催し物等への参加を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスが収束せず、地域のイベントに参加や施設開催のイベントが行えなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・伺った時、気持ちよい挨拶をしていただきました。 ・地域の方からの相談が気軽にできるシステム作り、施設の周知活動など取り組んでほしいです。 ・コロナ禍という社会状況の中で関わりが不足するのはやむを得ないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を継続しながら、少しずつ地域交流や活動の幅が広げられるよう、事業所主催のイベントの検討や地域活動への参加の検討をすると共に周知活動も積極的に行っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の新様式として感染状況を踏まえ、外出レクや買い物など地域等に出掛ける取組を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスの関係で買い物レクは実現しなかったが、桜やバラ、紅葉見学等の外出レクは行え、ご利用者も喜ばれていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍では取り組めなかったと思います。 ・市内でひとつ小規模多機能が閉鎖した為、期待が貴施設にあると 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベント等の情報収集をしながら、ご利用者が足を運ぶ機会作りを行っていく。 ・地域に出向く機会を作れるよ

	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問ニーズを掘り下げるために地域や家族との連携を深める機会を創出していく 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問の提案をするも、サービス増加にはあまり繋げることができなかった。 	<p>思います。より活用され利用しやすい施設になる事を期待します。レクリエーションとしての買い物でなく、生活支援の買い物同行も取り入れて頂きたいと思いません。</p>	<p>う、ご利用者やご家族へ訪問サービスについて再度説明をしながら、小規模多機能の特色を活かしたサービスの提案の継続を行い、要望に応えていく。</p>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り集会での開催を検討するとともに、書面開催時でも施設の状況等がわかりやすい資料等を作成し、ご意見をいただけるよう努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度も運営推進会議の書面開催となり、わかりやすい資料作成を心がけた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集合による会議は難しい状況でしたが、定期的に書面にわかりやすくまとめご報告をいただきました。 ・今後も対面で意見交換できると良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の状況をお伝えするだけでなく、地域の情報を頂いたり、気軽に心配事などを話し合える場所を作る。 ・会議の中で頂いた意見を職員会議でも議題に取り上げ、改善に向けて取り組んでく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練、年1回の防災訓練は消防署・消防団・地域住民に立ち合いを依頼するもコロナ禍で実現できなかったが継続して依頼する。毎回立ち会ってもらっている保守管理会社にも継続して依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定していた避難訓練2回、防災訓練1回は保守管理会社立ち合いのもと行うことはできているが、コロナが収束せず消防署、消防団、地域住民の立ち合いは実現できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であっても工夫して実施した様子は報告をいただいています。地域、あるいは他介護事業所と共に様々なことに前向きに取り組んでいきたい姿勢は日々の中で伝わってきます。 ・地域の中で災害時はどのようにこの施設が活用されるのか具体的に今後取組みをお聞きしたいです。 ・防災や災害時の対応等について、地域の団体組織と意見交換が必要と思います。 ・家族（利用者）が防災訓練に参加させてもらった時は、介護ノートでも確認できました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練、年1回の防災訓練は、消防署・消防団・地域住民への立ち合いを引き続き依頼していく。 ・隣接の特養が二之宮区の一時避難場所となっている為、災害時は地域の拠点のひとつとして協働を行っていく。 ・ご利用者が訓練に参加された際は、ご家族にも引き続き情報をお伝えしていく。

エール二之宮居宅介護支援事業所

令和5年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和5年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、介護保険の基本理念である「高齢者の自己決定権の尊重」、「自分らしい生活の継続」、「自立支援」を基本に、「敬愛と尊厳」という法人理念のもと、常にご利用者の意向を踏まえたうえで、自立支援に向けた居宅サービス計画を作成し、そのプランに沿った適切なサービスが提供されるよう多種多様な事業者と検討・調整しながら、ご利用者が不安な気持ちを抱くことなく、自立した在宅での生活を継続していけるよう支援しました。また、担当者会議や研修等は、状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 給付管理の状況

月	介護給付 (件)	前年度比 (%)	予防給付 (件)	前年度比 (%)	平均介護度
4	40	125.0	10	200.0	2.0
5	37	112.1	10	200.0	2.0
6	35	106.0	10	166.6	2.0
7	35	106.0	9	180.0	2.3
8	39	118.1	9	36.3	2.2
9	39	125.8	8	133.3	2.2
10	49	158.0	8	88.8	2.4
11	46	153.3	9	128.5	2.5
12	42	120.0	9	90.0	2.5
1	42	120.0	8	72.7	2.5
2	42	120.0	9	90.0	2.5
3	42	116.6	10	100.0	2.4
計	486	122.4	109	123.8	2.3

3 職員研修等の状況

日 時	内 容	備 考
11 月 13 日	主任介護支援専門員と介護支援専門員合同研修会 「生活保護制度について理解を深める」	笛吹市役所一宮支所 会議室
1 月 17 日	笛吹市認知症予防講演会	笛吹市立石和図書館 視聴覚室
2 月 26 日	第 2 回笛吹市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	笛吹市役所 本館 3 階 303 号室

4 事故集計報告 事故発生件数 0 件

5 苦情相談報告 苦情・相談件数 0 件

6 その他

新型コロナ等の感染対策として、従事する職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル、BCP 計画等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と手指消毒、不織布マスクの着用、健康状態の確認、抗原検査実施等を徹底しました。また、利用者やその家族等にも感染予防の注意喚起等を行い、感染拡大の防止に努めた結果、陽性者発生事例はありませんでした。

サテライト型特別養護老人ホーム エール境川

令和5年度 事業報告書

1 事業実施状況について

令和5年度運営方針と重点目標及び事業計画に基づき、入居者一人ひとりの人格を尊重し、従来の生活との継続が図られるよう個別の介護サービスを提供するとともに、自律的な日常生活を営むことができるよう支援しました。

新型コロナウイルス等の感染予防対策への継続的な取り組みが必要となった令和5年度において、施設での入居者の日常生活ができる限り穏やかなものとなるよう多職種で協議し、適切な地域密着型入居者生活介護サービスの提供に努めました。感染症等により家族や地域との交流機会が減少するなか、様々なレクリエーションの企画・開催に取り組みました。また、会議や研修等は、感染状況に応じてオンラインや書面資料による開催等の手段も活用しました。

2 入居の状況について

別表1「入居状況報告」参照

- ・入居の状況
- ・入居者の状況
- ・入居及び優先入居申込受付の状況
- ・入居検討委員会及び優先入居検討委員会の開催状況

3 提供した介護サービス等について

(1) 食事

入居者の健康状況と嗜好に配慮し、季節感を感じられる献立を提供しました。食事時間は、それぞれの入居者の生活リズムに応じて、朝食(7時30分～9時30分)、昼食(11時30分～13時30分)、おやつ(14時～16時)、夕食(17時30分～19時30分)の間で提供しました。

(2) 入浴

入居者の希望と健康状態に応じて個浴・介助付個浴・機械浴による入浴を原則として週2回以上行いました。入浴時間は、午前(9時～11時)と午後(13時～15時)とし、事前に健康チェックを済ませたうえで、個浴・介助付個浴はマンツーマン、機械浴は2対1の入浴介助にて行いました。入浴後は、水分補給に注意しました。入浴拒否や体調不良により入浴ができない場合は、着替えと清拭を行いました。

(3) 排泄

入居者の尊厳を大切に考え、排泄の自立を支援しながら一人ひとりの状況に応じたトイレ誘導、オムツ交換などの排泄介助を行いました。

(4) 機能訓練

看護職員と介護職員の協働により、入居者の心身の状況に応じて日常生活機能の維持を目的とし

た機能訓練を個別に随時行いました。

(5) レクリエーション

個別・ユニット・施設のレクリエーションは、家族やボランティアの参加・協力を仰ぎながら、別表2「レクリエーション実施表」のとおり行いました。また、入居者の趣味や嗜好に合わせたカラオケ、折り紙、編み物、裁縫、読書等の個別のレクは随時行いました。

4 健康管理について

(1) 毎朝のバイタル(体温・呼吸・脈拍・血圧)チェック、毎月の体重測定など入居者の健康管理及び排尿・排便の状態確認、食事摂取量の確認など体調管理は、看護職員以下全職員が連携して行いました。

(2) 嘱託医の往診は、毎月2回(第2・4週金曜日)行いました。また、血液(採血)検査は6月19日と12月12日の2回、胸部X線検査は3月5日に、それぞれ入居者全員、インフルエンザワクチン接種(2回接種)は11月17日と1月12日に実施しました。急変時など医療機関の受診が必要な場合は、嘱託医師の往診または嘱託医の指示による協力医療機関等への救急搬送を行うとともに、必要に応じて家族同行による通院・受診を適宜行いました。新型コロナウイルスワクチン追加接種は6回目を7月28日、7回目を12月15日に実施しました。

(3) 職員の健康管理として、3月29日に全職員の生活習慣病健診(腰痛検査含む)を山梨厚生病院検診車来設にて行いました。夜勤をする介護職員は、9月25日に山梨厚生病院検診車来設にて健診(腰痛検査含む)を行いました。また、インフルエンザワクチン接種(1回接種)は、全職員に11月17日(当日不可は予備日で対応)に行いました。新型コロナウイルスワクチンは、希望の職員のみ実施しています。

5 感染症予防対策について

(1) 感染症予防対策委員会を毎月行いました。また、6月27日・7月6日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修①(勤務上・2回設定し参加しやすいように調整)、12月5日・12月14日に感染症と食中毒のまん延防止のための職員研修②を行いました。

(2) 職員は最新の感染対策ガイドラインやマニュアル等に沿って、同居家族等も含めた日々の健康状態の管理に努め、就業時には施設職員玄関にて検温と健康確認を徹底しました。家族や来訪者等にも感染予防の協力を求め、新型コロナウイルス感染症対策として面会禁止や、状況に応じてガラス越しでの面会、その際には、検温、手指消毒、マスクの着用、抗原検査実施などをお願いしました。施設内での新型コロナ及びインフルエンザの陽性者発生事例はありませんでした。職員本人又は家族等が家庭内等でこれらの感染症に感染した事例は数件ありましたが、BCP計画に基づき、施設に連絡の上、自宅での抗原検査の実施や医療機関の受診等により施設に持ち込むことを防ぐことができました。(自宅待機や自宅療養等により、勤務変更はその都度ありましたが、職員の協力により人員欠員や介護事故等が起こることなく対応できました。)

(3) 施設内の清掃・消毒は、全職員が分担して毎日行いました。

感染症のまん延、食中毒の発生はありませんでした。

6 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体拘束廃止については、毎月委員会で検討しながらユニット及び多職種で連携し施設全体で取り組みました。介護事故発生に係る笛吹市への報告事例は3件、虐待及び身体拘束の事例はありませんでした。

7 職員構成と職務分担について

常時、適正な職員体制をとり、それぞれの職員がその職務を果たしました。

8 委員会活動及び施設内・施設外研修について

(1) 職員による委員会活動の状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況については、別表3「委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表」のとおり行いました。また、施設外研修を受講した者は、その受講内容について職員間で共有を図るためユニット会議時等において振り返り研修を行いました。

9 会議について

(1) 運営会議・全体会議・リーダー会議・ユニット会議の各会議については、事業計画にて定められたとおり定期的に開催し、その内容を記録し保存するとともに、送りや回覧等にて職員間で共有しました。

(2) 苦情解決第三者委員会

施設入り口(事務室前)に窓口を設置、併せて申立ての方法と解決までの過程及び昨年度の苦情と結果を記した案内を掲示し、入居者や家族が意見・苦情を言いやすい環境づくりに心がけました。

また、家族に向けて毎月発行している「エール通信」において、寄せられる意見・苦情が施設の運営や提供する介護サービスの質の向上につながる旨お伝えし、協力を求めました。

このような取組みの結果、特に苦情等はありませんでした。

法人の苦情解決規定に則り、受け付けた苦情は半期ごとに苦情解決第三者委員に報告するとともに11月6日に令和5年度苦情解決第三者委員会を書面開催し、苦情解決結果の報告等を行いました。

(3) 入居検討委員会・優先入居検討委員会

別表1「入居状況報告」参照

(4) 運営推進会議

運営推進会議は以下のとおり行いました。また都度、議事録を作成し、笛吹市に報告しました。

日 時	内 容
第1回 運営推進会議 5月25日(木)	・4～5月の介護サービス提供状況 ・その他

13時30分～14時20分	
第2回 運営推進会議 7月27日(木) 13時30分～14時10分	<ul style="list-style-type: none"> ・6～7月の介護サービス提供状況 ・その他
第3回 運営推進会議 9月27日(水) 13時30分～14時30分	<ul style="list-style-type: none"> ・8～9月の介護サービス提供状況 ・その他
第4回 運営推進会議 11月29日(水) 13時30分～14時10分	<ul style="list-style-type: none"> ・10～11月の介護サービス提供状況 ・その他
第5回 運営推進会議 1月26日(金) 13時30分～14時20分	<ul style="list-style-type: none"> ・12～1月の介護サービス提供状況 ・その他
第6回 運営推進会議 3月22日(金) 13時30分～14時00分	<ul style="list-style-type: none"> ・2～3月の介護サービス提供状況等 ・その他

10 防災等訓練について

昼間想定避難訓練を5月24日、夜間想定避難訓練を11月2日に実施しました。また、防災施設自主点検は、定期的に毎月行いました。

11 実習生・ボランティアの受入れ及び地域との連携・交流について

(1) 実習生・ボランティア

新型コロナ等の感染対策のため、外部の実習生・ボランティアの受入れはありませんでした。

(2) 地域

令和5年度も新型コロナ等の感染対策のため、例年参加する地域の行事等も中止となり、交流の機会が減少しました。

1月7日	石橋区消防団 出初式 出席
------	---------------

別表 1

入居状況報告

令和 6 年 3 月 31 日

1 入居の状況

月	延べ入居者数 (人)	退 居		入居	月間施設 利用日数 (日)	施 設 利用率 (%)
		件数	事由			
4	29	0		0	851	97.8
5	29	0		0	881	98.0
6	29	3	死亡	0	768	88.3
7	28	2	長期入院 死亡	2	797	88.7
8	25	1	死亡	0	781	86.9
9	27	0		2	733	84.3
10	28	1	死亡	1	799	88.9
11	27	0		0	764	87.8
12	29	0		2	819	91.1
1	29	1	死亡	0	803	89.3
2	27	3	長期入院 死亡	2	717	88.3
3	29	2	死亡	2	832	92.5
計	336	13		11	9,545	89.9

2 入居者の状況

(1) 出身市町村別分布表

市 町 村 名	男 性	女 性	計
境 川 町	0	6	6
石 和 町	1	4	5
御 坂 町	2	3	5
八 代 町	1	6	7
一 宮 町	0	1	1
春日居町	0	1	1
芦 川 町	1	1	2
計	5	22	27

(2) 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69 歳	0	0	0
70～74 歳	0	1	1

75～79 歳	0	1	1
80～84 歳	2	3	5
85～89 歳	0	5	5
90～94 歳	2	5	7
95～99 歳	1	6	7
100～104 歳	0	1	1
105～109 歳	0	0	0
計	5	22	27
平均年齢	89.5	86.9	87.5

	最高年齢	最低年齢
男 性	95	84
女 性	100	70

(3) 要介護度分布表

	男 性	女 性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	3	2	5
要介護 4	1	9	10
要介護 5	1	11	12
計	5	22	27
平均要介護度	3.6	4.4	4.3

(4) 日常生活自立度分布表

	男 性	女 性	計
自立	0	0	0
I	0	1	1
II a	0	1	1
II b	1	1	2
III a	4	10	14
III b	0	3	3
IV	0	6	6

M	0	0	0
計	5	22	27

※ (1) ~ (5) は、3月1日時点の数値です。

3 入居及び優先入居申込受付の状況

一般入居申込受付	280 件
優先入居申込受付	8 件
合 計	288 件

4 入居検討委員会(優先入居検討委員会を含む)の開催状況

開 催 会 議 名	日 時
第 14 回入居検討委員会	3月21日資料送付による承認 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 各委員の書面確認にて決定

別表 2

令和5年度 主なレクレーション実施表(施設全体及び各ユニット)

日 付	レクレーション名	内 容
4月19日	4月の誕生日会	4月生まれの入居者様をみんなでお祝い
4月20日	いちごパフェ作り	いちごパフェ作りを行い、おやつ時間に提供
5月7日	5月の誕生日会	プリンアラモードをみんなで作りと、5月生まれの入居者様の誕生日をお祝い
5月19日	お茶会	春の陽光のもと、施設駐車場でお茶会を開催
5月31日	てるてる坊主作り	梅雨に向けて、てるてる坊主を作る
6月23日	お誕生日会	6月生まれの入居者様をみんなでお祝い
7月4日	お誕生日会	チーズケーキをみんなで作りと、7月生まれの入居者様をお祝い
7月5日	七夕飾り	七夕にちなみ、短冊を書いたり、七夕飾りを作る
7月13日	かき氷作り	納涼企画として、水分補給も兼ねてみんながかき氷を作り、おいしくいただく
8月2日	夏祭り	綿菓子やすいか割りなどで夏祭りを楽しむ
8月27日	花火レク	夕方、施設駐車場で花火を楽しむ
9月21日	敬老会	入居者様のご長寿をお祝い
9月21日	お誕生日会	9月生まれの入居者様をみんなでお祝い

9月21日	おやつレク	味覚の秋！季節のおやつを提供
10月27日	焼き芋	施設駐車場で焼き芋を作り、賑やかに秋の味覚を味わう
10月30日	運動会	秋の大運動会を開催
11月16・28日	お誕生日会	11月生まれの入居者様をみんなでお祝い
11月29日	おやつレク	手作りおやつをみんなで作り、おいしくいただく
12月22・25日	クリスマス会	ケーキとシャンメリーでクリスマスパーティを開催。サンタからのプレゼント等も贈呈
1月1日	書初め	元旦にちなんで書初めを開催。今年の抱負等を書いていただく
1月9・22日	新年会・初詣	みんなで行く近くの神社に初詣に出かけ、今年一年の健康を祈願。帰設後、海鮮丼と甘酒をおいしくいただく
1月20日	おやつレク	みんなでお汁粉を作り、おいしくいただく
1月23日	お誕生日レク	1月生まれの入居者様をみんなでお祝い
2月2・7日	節分レク	節分にちなんで、豆まきを行い、厄払い。おやつも提供
2月20日	お誕生日会	2月生まれの入居者様をみんなでお祝い
2月29日	壁画作り	春の風景をイメージした壁画をみんなで作る
3月8日	ひな祭りレク	ひな祭りにちなんで、みんなで作る手作りおやつを作り、賑やかにおいしくいただく
3月9・22日	お誕生日レク	3月生まれの入居者様をみんなでお祝い

別表3

委員会の活動状況及び施設内研修と施設外研修の実施・受講の状況 一覧表

日 時	内 容	参 加 職 員 等
4月11日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内 事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
4月20日(木)14:00～	感染症委員会	施設内 看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
4月25日(火)14:00～	嚥下・とろみのつけ方	施設内 講師:クリニック様 出席:管理栄養士・介護職員(3名)他
4月25日(火)14:30～	給食委員会	施設内 給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
4月27日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 看護主任
5月9日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内 事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
5月18日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 看護主任
5月23日(火)14:00～	給食委員会	施設内 給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
5月25日(木)14:00～	感染症委員会	施設内 看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
6月1日(木)13:30～	レク委員会	施設内 レク委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
6月1日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 看護主任
6月13日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内 事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
6月13日(火)13:30～	身体拘束等適正化委員会	施設内 管理者・生活相談員・介護支援専門員・ 看護師・介護職員 他
6月15日(木)・20(火)・26 日(木)13:30～	介護看護24時間連携研修	施設内 看護主任・介護職員(10名)
6月20日(火)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外 介護職員
6月22日(木)14:00～	感染症委員会	施設内 看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
6月22日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 看護主任
6月27日(火)14:00～	給食委員会	施設内 給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
6月27日(火)・7月6日 (木)14:00～	感染症・食中毒研修	施設内 講師:管理栄養士・看護主任 介護職員・看護師・生活相談員

6月28日(水)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
7月4日(火)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
7月11日(火)13:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外	看護主任
7月11日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
7月19日(水)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
7月21日(金)14:00～	感染症委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
7月25日(火)13:00	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
7月26日(水)14:00	レク委員会	施設内	レク委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
7月31日(月)9:00	認知症介護実践者研修	施設外	介護職員
8月3日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設内	看護主任
8月8日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
8月14日(月)13:30～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
8月16日(水)14:00～	感染症委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
8月17日(木)14:00～	認知症介護実践者研修	施設内	介護職員
8月24日(木)9:00～	認知症介護実践者研修	施設内	介護職員
8月24日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設内	看護主任
9月12日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師・生活相談員
9月14日(木)18:00～	看護師職能(領域Ⅱ)	施設内	看護主任
9月16日(土)15:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外	看護主任
9月26日(金)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
10月11日(水)13:30～	看取り介護研修	施設内	講師:看護主任 介護職員・看護師・生活相談員・介護支援専門員
10月12日(木)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師
10月12日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 (zoom)	看護主任

10月20日(金)14:00～	感染症委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
10月24日(火)13:30～	看取り介護研修	施設内	講師:看護主任 介護職員・看護師・生活相談員・介護支援専門員
10月24日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
10月26日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 (zoom)	看護主任
11月2日(木)9:00～	認知症介護実践者研修	施設外 (zoom)	介護職員
11月9日(木)18:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外 (zoom)	看護主任
11月14日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・介護支援専門員 看護師
11月21日(火)14:00～	感染症委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
11月25日(土)13:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外	看護主任
11月28日(金)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
12月5日(火)14:00～	感染症・食中毒研修	施設内	講師:管理栄養士・看護主任 介護職員・看護師・生活相談員・介護支援専門員
12月12日(火)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員
12月14日(木)14:00～	感染症・食中毒研修	施設内	講師:管理栄養士・看護主任 介護職員・看護師・生活相談員
12月14日(木)14:30～	感染症予防委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
12月16日(土)13:00～	感染症危機管理専門 人材養成研修	施設外	看護主任
12月26日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
1月11日(木)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員
1月22日(月)9:30～	介護事業者のための業務継続 計画(BCP)作成セミナー	施設外 (zoom)	管理者・看護主任
1月23日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
1月24日(水)9:30～	介護事業者のための業務継続 計画(BCP)作成セミナー	施設外 (zoom)	管理者・看護主任
1月29日(月)14:00～	感染症予防委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員

2月7日(水)18:00～	看護技能(領域Ⅱ)ZOOM 研修	施設外	看護主任
2月14日(水)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員
2月19日(月)・24日 (土)13:30～、2月27日 (火)14:00～	身体拘束等適正化研修2 介護事故防止2	施設内	講師:介護支援専門員 介護職員・看護師・生活相談員
2月20日(火)14:00～	感染症予防委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
2月27日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師
3月14日(木)13:30～	事故防止委員会	施設内	事故防止委員(3名)・看護師・介護支援専門員
3月19日(火)14:00～	感染症予防委員会	施設内	看護主任・感染症委員(3名) 生活相談員
3月26日(火)14:00～	給食委員会	施設内	給食委員(3名)・管理栄養士・看護師

養護老人ホーム 光珠荘
令和5年度事業報告書

1. 事業実施概要

令和5年度運営方針及び事業計画に基づき、入所者が健康で安心した日常生活が送れるよう支援しました。新型コロナウイルス感染症対策を継続する中、施設外の方と直接顔を合わせることはできませんでしたが、オンラインでの交流を実施したり、施設内でのイベント・レクリエーションの開催やクラブ活動を増やし、お互いの会話や関わりがより多く持てるようにしました。

2. 入所者の処遇

(1) 入所者の状況

別添「入所者状況報告」参照

- ・入所者出身市町村別状況
- ・入所者年齢分布表
- ・入所者在所期間の状況
- ・日常生活動作の状況
- ・4年度入退所者一覧

(2) 健康管理

- ① 常に入所者の健康状態の確実な把握に心がけ、適切な応急処置により健康の維持を図るよう努めました。
- ② 健康づくりとして、朝昼の体操、嚥下体操、散歩等屋外での軽運動を実施しました。
- ③ 職員の生活習慣病健診
職員全員が健診を受診し、健康維持増進を図りました。
- ④ 嘱託医来診等

健康診断	毎月第3水曜日	入所者採血	4月, 10月
精神科医定期診察	毎月第2水曜日	結核検診	10月
インフルエンザ予防接種	10月, 12月	コロナワクチン接種	7月, 11月

⑤ 入院状況

加納岩総合病院	4名	日下部記念病院	3名
甲府脳神経外科病院	2名	石和共立病院	1名
山梨リハビリテーション病院	1名	山梨病院	1名

城南病院	1名		
------	----	--	--

※延べ人数

⑥ 外来受診状況

感染リスクを避けるため、できるだけ職員による代理受診としました。

加納岩総合病院	10名	石和共立, 篠原歯科, 山梨厚生病院, 山梨大学医学部附属病院, 笛吹中央 病院 各1名
甲府脳神経外科病院	3名	
篠原医院	2名	

※人員のみ

(3) 感染症予防対策

- ① 感染症予防対策委員会を定期以外にも必要に応じて随時実施し、新型コロナウイルス感染症の発生状況等の情報を更新、共有することに努めました。
- ② 毎月、「感染症予防」を重点目標として、食事前、トイレ後、外出後の手洗い・消毒及びうがいを励行し、換気については施設内放送で入所者にも協力を促し、感染対策の徹底を図りました。
- ③ 定期的に業者による消毒を行い衛生強化に留意しました。
- ④ 面会の制限、外出の自粛、職員の出勤前及び休憩時の体温チェック、マスクの着用、消毒の徹底を継続して行いました。来荘者については、検温・手指消毒はもちろん、体調の変化等聞き取りを行い、感染予防に努めました。
- ⑤ 感染予防のためユニホームの着用（上下）を継続し、施設外に持ち出すことがないようにしました。
- ⑥ 同居家族等の健康状態や周辺地域の感染状況にも注意し、職員全員での情報共有を図りました。
- ⑦ 新型コロナウイルスの感染は1月8日に支援員1名が陽性となり、感染対策を強化しました。他に感染者は出ませんでした。

(4) 給食

入所者が安全で楽しい食生活ができるよう下記事項に留意しました。

- ① 新鮮で安全な食材の確保、季節感のあふれる食事の提供
- ② 健康状態に応じた食事やおやつ提供(食形態の工夫・糖尿病・減塩等)
- ③ 適切な栄養管理

食事を楽しみにしている方は多く、皆さんに好評の「ラーメンの日」は前年までの味噌・醤油に加え塩の3種類を提供しました。

(5) レクリエーション

行 事	月 日 等
花よりだんごの会	5/24 (水) ゲーム, かき氷
歌体操レク	6/26 (月) 歌に合わせて体操
七夕	7/ 5 (水), 6 (木) 飾り付け・作成
花火	7/25 (火) 荘庭
流しそうめん	7/27 (木)
お盆	8/13 (日) 迎え火 8/16 (水) 送り火
敬老会	9/15 (木) 抽選会, カラオケ
スポーツレク	10/30 (月) 風船バレー, グラウンドゴルフ
秋祭り	11/ 9 (木) ゲーム, 綿菓子, 抽選会
クリスマス	12/21 (木) ハンドベル演奏, スライドショー, 年末抽選会
お正月レク	1/23 (月) かるた, けん玉, こま, 福笑い
節分	2/ 3 (土) 豆まき
小学生と交流	3/ 6 (水) 御坂東小生徒と zoom により交流
クラブ活動 (カラオケ, 習字, ハンドベル, ハンドメイド) : 月・木の隔週実施 映画・ビデオ鑑賞 : 毎月実施 塗り絵, シャボン玉, 風船バレー, しりとりゲーム等 : 随時実施	

(6) 苦情解決

定期的に「今月のお知らせとお願いの集い」及び「グループ別話合い」を実施し、また随時に入所者の苦情等の把握に努め3件の苦情・要望等を受付け速やかに対応しました。

月 日	苦情 (相談) 内容	対 応・結 果
12/15	地元区長から施設周辺道路の交通マナーについて苦情がありました。	各部署に書面掲示をし、全職員に発進時の左右確認やスピードの出し過ぎに注意する等安全運転の徹底をお願いしました。
2/ 7	日中、居間のテレビの画面に陽が反射して見づらい。	暗幕を用意し、昼間でも反射しないよう対応しました。
2/ 7	以前は衣料品店が施設に来てくれ購入できたが、今は来ないのでどうすればよいか。	サイズ等希望を言ってもらえば職員が代理で購入してくることを伝えました。

上記の苦情・要望は、苦情解決第三者委員にも報告し、11月6日には苦情解決第三者委員会を書面で開催しました。

3. 災害対策

火災・地震等の災害に対する通常の避難訓練に加え、施設が土砂災害警戒区域にあるため、垂直避難の訓練も行いました。訓練を行うことで、職員及び入所者の防災意識向上に努めていきます。

- (1) 防災施設自主点検（毎月）
- (2) 避難訓練（昼間火災想定1回、夜間火災想定2回、土砂災害想定1回）
- (3) 防災訓練（地震想定1回）

4. 事故防止対策

事故防止委員会及び事故防止研修等を定期的実施し、事故やヒヤリハット事例を検証しました。事故報告は4件ありました。

5. 短期宿泊事業等

笛吹市及び甲州市と、短期宿泊事業の委託契約を締結しました。緊急一時保護事業の利用は笛吹市で2名ありました。新規の契約入所の利用は1名ありました。

6. 研修・委員会等

月日	実施内容	出席者
5. 4. 18	虐待防止研修：虐待防止の動画視聴	職員 10名
5. 4. 20	感染症予防対策委員会 給食委員会	委員 8名
5. 4. 24	転倒骨折事故防止セミナー（ZOOM）	職員 5名
5. 4. 27	感染症予防研修：新型コロナウイルス予防対策	職員 8名
5. 5. 16	誤嚥事故防止研修	職員 9名
5. 5. 23	感染症予防対策委員会 事故防止委員会	委員 8名
5. 5. 29	事故防止研修：事故対応マニュアルの周知等	職員 9名

5. 6. 19	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 6名
5. 6. 20	誤嚥事故防止研修	職員 8名
5. 6. 22	感染症研修：感染症予防対策マニュアルの周知	職員 7名
5. 6. 22	福祉現場におけるビジネスマナーとストレスマネジメント研修（福祉プラザ）	看護職員
5. 7. 13	感染症予防対策委員会 虐待防止検討委員会	委員 8名
5. 7. 24	虐待防止研修：虐待防止のための指針	職員 8名
5. 7. 24	福祉現場におけるビジネスマナーとストレスマネジメント研修（福祉プラザ）	看護職員
5. 8. 17	感染症予防対策委員会 給食委員会	委員 8名
5. 8. 28	PPE 着脱研修	職員 12名
5. 9. 8	感染症対策研修（ZOOM）	看護職員
5. 9. 11	BCP 研修（小瀬スポーツ公園）	相談員
5. 9. 13	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8名
5. 9. 25	身体的拘束研修：身体的拘束等適正化指針	職員 7名
5. 10. 12	感染症予防対策委員会 給食委員会	委員 8名
5. 10. 20	中堅職員チームリーダー研修	相談員
5. 10. 23	防犯対策：防犯マニュアルの周知	職員 7名
5. 10. 31	福祉現場におけるメンタルヘルスマネジメント（福祉プラザ）	支援員
5. 11. 2	QOL を高める生活支援の視点（優和福祉専門学校）	支援員
5. 11. 7	感染症対策研修（ZOOM）	看護職員
5. 11. 14	養護老人ホーム職員研修困難事例検討会	支援員
5. 11. 16	感染症予防対策委員会 事故防止委員会	委員 8名
5. 11. 20	事故防止研修：マニュアルの再確認, 上半期の報告	職員 6名
5. 12. 19	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8名
5. 12. 25	感染症予防研修：ノロウイルスについて	職員 7名
5. 12. 25	基本介護技術研修（福祉プラザ）	支援員

6. 1. 22	BCP 研修 (ZOOM)	相談員
6. 1. 24	BCP 研修 (ZOOM)	看護職員
6. 1. 25	感染症予防対策委員会 虐待防止検討委員会	委員 8 名
6. 1. 31	虐待防止研修：虐待防止マニュアルの周知徹底	職員 7 名
6. 2. 15	感染症予防対策委員会 給食委員会	委員 8 名
6. 2. 27	養護老人ホーム職員研修困難事例検討会	支援員
6. 2. 27	給食施設従事者研修会 (峡東保健福祉事務所)	栄養士
6. 2. 29	個人情報保護について	職員 6 名
6. 3. 22	感染症予防対策委員会 身体的拘束適正化検討委員会	委員 8 名
6. 3. 25	身体的拘束研修：施設内の現状と内容の再確認	職員 9 名

令和6年3月31日

入所者状況報告

養護老人ホーム 光珠荘

1. 出身市町村別状況

市区町村名	男 性	女 性	計
笛 吹 市	6	3	9
甲 州 市	3	4	7
東京都江東区	2	3	5
甲 斐 市	0	2	2
中 央 市	0	2	2
東京都墨田区	1	1	2
山 梨 市	1	0	1
南アルプス市	1	0	1
上 野 原 市	1	0	1
富士河口湖町	1	0	1
計	16	15	31

2. 年齢分布表

	男 性	女 性	計
65～69歳	1	0	1
70～74歳	4	1	5
75～79歳	4	4	8
80～84歳	3	5	8
85～89歳	2	2	4
90～94歳	2	2	4

95歳以上	0	1	1
計	16	15	31
平均年齢	79歳6か月	83歳7か月	81歳5か月

	最高年齢	最低年齢
男性	93歳	69歳
女性	97歳	73歳

3. 在所期間状況

	男性	女性	計
1年～5年未満	6	7	13
5年～10年未満	4	1	5
10年～15年未満	4	6	10
15年～20年未満	1	0	1
20年以上	1	1	2
計	16	15	31
平均在所期間	8年5か月	8年6か月	8年5か月

最長期間	男性	女性
	24年	23年3か月

4. 日常生活動作の状況

区 分			男性	女性	計	
歩行	自立		10	5	15	
	杖等歩行補助器使用		1	4	5	
	車いす使用		3	4	7	
食事	自立		13	13	26	
	一部介助		1	0	1	
	全介助		0	0	0	
入浴	自立		8	5	13	
	一部介助		4	7	11	
	全介助		2	1	3	
更衣	自立		9	8	17	
	一部介助		4	5	9	
	全介助		1	0	1	
排泄	昼間 (5～22時)	トイレ	自立	8	8	16
			車いす使用	1	0	1
			介助	4	3	7
		ポータブル	自立	1	1	2
			介助	0	0	0
	おむつ使用		0	1	1	
	夜間 (22～5時)	トイレ	自立	8	2	10
			車いす使用	1	0	1
		ポータブル	自立	1	7	8
			介助	0	1	1
おむつ使用		4	3	7		
認知症数			0	4	0	
褥瘡のある人数			0	0	0	

*入院中4名除く。

5. 入退所一覧

入 所		退 所	
年月日	措置機関名	年月日	措置機関名
		5. 4. 21	甲府市
		5. 6. 21	甲州市
		5. 7. 18	富士河口湖町
計	0名	計	3名

ヘルパーステーション光珠
令和5年度事業報告書

1. 事業実施概要

令和5年10月に事業を開始しました。養護老人ホーム光珠荘内で居宅介護サービスを必要とする利用者に訪問介護員を派遣することによって、身体介護（入浴、排泄等）及び生活援助（掃除、買い物等）のサービスを提供しました。

2. 利用状況

別紙 参照

3. 職員研修について

実施日	実施内容
5.11.20	事故防止研修：マニュアルの周知
5.12.25	感染症予防研修
6.1.31	虐待防止研修：虐待防止マニュアルの周知
6.2.29	個人情報保護について
6.3.25	身体的拘束について

以上の他、新規採用時には個別に研修を実施しました。

4. 苦情相談報告

特にありませんでした。

5. 安全管理について

事故防止・虐待防止・身体的拘束適正化については、研修を実施し事業所全体で取り組んでいます。令和5年度の報告はありませんでした。

6. その他

感染症予防対策として職員は、本人はもちろん同居家族等の健康状態に注意し、出勤前の検温、マスクの着用、手指消毒、体調不良時の抗原検査の実施を徹底しました。

(別紙)

利用状況 (R5. 10. 1～R6. 3. 31)

単位 (回)

利用者	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
82歳 女性 介護度3	26	28	29	23	30	30	166
80歳 女性 介護度1	11	13	15	11	14	13	77
90歳 女性 介護度3	26	28	30	23	30	31	168
77歳 女性 介護度3	26	28	30	23	30	32	169
97歳 女性 介護度3	26	29	30	23	30	32	170
93歳 男性 介護度3	36	36	38	28	38	40	216
89歳 女性 介護度3	26	29	29	23	30	32	169
79歳 男性 介護度4	25	39	50	40	51	56	261
月別合計	202	230	251	194	253	266	1,396

サービス内容状況 (R5. 10. 1～R6. 3. 31)

サービス内容	時間等	回数
身体介護01	身体介護20分未満	6
身体介護01夜	身体介護20分未満 18時から22時の間	1
身体介護1	身体介護20分以上30分未満	39
身体介護1夜	身体介護20分以上30分未満 18時から22時の間	3
身体介護2	身体介護30分以上1時間未満	942
身体介護2夜	身体介護30分以上1時間未満 18時から22時の間	2
身体介護3	身体介護1時間以上1時間30分未満	363
身体介護2生活援助2	身体介護30分以上1時間未満+生活援助45分以上70分未満	6
生活援助3	生活援助45分以上	34
	合計	1, 396